

船舶無線電信機設備  
關於各國法制調査件

3-2368

0435

交  
通  
部  
422  
122

大正十三年八月二十九日

白耳義國大使館通譯官

飯 高 五 郎 殿

外務事務官  
天 城 篤 治

船舶無線電信機裝備ニ關スル件

昨日御面會御依頼申シタル件要領別記ノ通ニ有之候條御繁忙中恐縮  
乍ラ右御調査相煩度此段及御依頼候 敬具

白耳義國ニ於テハ其ノ船舶ニ對シ無線電信施設ヲ強制スル制度アリヤ

ニ右ニ付客船貨物船ノ區別ヲ設クルヤ

(已 號用紙)

外務省

ニ右ニ付船ノ噸數又ハ乘客數ニ依リ區別ヲ設クルヤ

(已 號用紙)

外務省

要再四

公 信 案

文書課長 大正三年九月二日 接受 (甲 號用紙)

文書課發送 〇 貳日 淨書 (正校 原稿) (淨書)

主 條約局 任 主 條 (起草大正 年 九月 一日) (天)

普通 第一 二三 號 大正 三年 九月 二 日 附 通

受信 在 佛 要目付 發信 幣 原 大臣

人名 石 井 大 使 船 舶 ノ 無線 電 信 機 備 附 ニ 關 ス ル 縫 込 名 日 際 交 通

日本海員組合ヨリ左記事項調査方依頼越シタルニ付御取調ノ上當方ニ御回報相成度此段申進候也

記

公 案 外 務 省

(乙 號用紙) 圓

一 佛蘭西國ニテハ其ノ船舶ニ無線電信機ノ備附ヲ強制スルヤ

ニ右ニ付旅客船、貨物船ニ依リ區別スルヤ

ニ右ニ付船舶ノ噸數ニ依リ區別ヲ設クルヤ

登簿噸數又ハ總噸數乃至重量噸數何噸以上ノ船舶ト云フカ如シ

外 務 省

3-2368

0437



|                               |
|-------------------------------|
| 但シ同大使館ニハ同國法令無キ爲詳細ノコト不明ナリ詳細ニ付テ |
| ハ同大使館ヨリ本國政府ニ問合ノ上回答シ來ル筈        |
| ミ丁抹公使館ノ回答                     |
| 丁抹公使館ニテハ承知シ居ラサルニ付本國政府ニ問合中ナリ本國 |
| 政府ヨリ回答到着次第同公使館ヨリ在神戸丁抹國領事館ヲ經テ貴 |
| 方ニ通報ス                         |

(乙 號用紙) 國

外務省

大正十三年九月三日

日本海員組合長 崎 猪 太 郎

外務省條約局長 山 川 端 夫 殿

拜復

船舶無線電信制度ノ件

條一普通第九九二號九月二日附貴狀正ニ拜誦仕候豫テ御願申上  
置候佛、白、丁、各國船舶無線電信強制々度御取調ヘ方ニ付一  
方ナラヌ御手數ヲ煩ハシ恐縮ノ至ニ奉存候尙各國大使館ヨリ  
詳報御入手ノ節ハ何卒御一報被成下度重ネテ御願申上候  
先ハ御回答御請旁々御厚志御禮申上度謹テ得貴意候

敬具

神戸市榮町通六丁目二ノ七(六榮館内)  
日本海員組合本部  
電話元町三〇六四(五)  
電話日本橋二八七四九(六)  
電話日本橋二八七四九(七)

横濱市海岸通五丁目富蔵判所跡  
日本海員組合横濱支部  
電話二五四番

3-2368

0439



在佛國日本大使館

海ニ從事スルモノニ付テハ主管大臣ハ海事高等委員會（一九〇八年）四月十七日法第十八條第十九條參照）ノ意見ヲ徵シタル後無電機備附ノ義務ヲ免除スルコトヲ得ヘシ  
因ニ（一）ノ船舶即發信機並受信機ノ備附ヲ命セラルル船舶ニ在リテハ受信事務執行ニ付三級ニ區別セラル

(イ) 第一級船舶

二十五人以上ノ船客收容ノ設備アル船舶ニシテ十五節以上ノ平均速力ヲ有スルモノ又ハ十三節以上ノ平均速力ヲ有シ航海ノ途中五百浬以上ノ航程アルニ港間ヲ航行スルモノ之ニ屬シ此種船舶ハ常時受信事務ヲ執行スルコトヲ要ス

(ロ) 第二級船舶

在佛國日本大使館

二十五人以上ノ船客收容ノ設備アル船舶ニシテ他ノ條件ヲ具備セサル爲第一級船舶タラサルモノ之ニ屬シ此種船舶ニ在リテハ別表第一號及第二號（大統領令參照）ニ依リ海運檢察官ノ指揮ヲ受ケ受信事務ヲ執行ス

(ハ) 第三級船舶

前二級ニ屬セサル船舶ニシテ發信機並受信機ノ備附ヲ命セラルル船舶之ニ屬シ此種船舶ニ在リテハ常時受信事務ヲ執行スルコトヲ要ス

三、右ニ付旅客船、貨物船ニ依リ區別スルヤ  
右ノ如ク、佛國ニテハ旅客船タルト貨物船タルトノ間ハス  
備附ノ義務ヲ負フモ右條件ニ付兩者ノ間ニ差異アリ

三、右ニ付船舶ノ噸數ニ依リ區別ヲ設クルヤ（登簿噸數又ハ總噸數乃

館使大本日國佛在

至重量噸數何噸以上ト云フカ如シ  
前記ノ如ク噸數ニ付テハ總噸數二千噸以上ノモノト未滿ノモノトヲ  
區別シ前者ニ付テハ一般ニ受信發信兩機ヲ併セ備附スルヲ命セラル  
ルモ後者ニ付テハ五十人未滿ノ人員ヲ搭載スル場合又ハ十二名未滿  
ノ船客ヲ收容スル場合ハ受信機ノミヲ備附スルヲ以テ足レリ  
以  
上





















3-2368

0453

神戸市榮町通六丁目二ノ七(六榮館内)  
日本海員組合本部  
電話 元町一三〇、六四七  
振替口座 阪五八七四九(拂込料金當方負擔)

大正十三年十一月廿九日  
日本海員組合長 檜 崎 猪 太 郎  
條約局長 山 川 端 夫 殿  
拜復

船舶ノ無線電信機備付ニ關スル件  
右ニ付本年八月九日附書簡ヲ以テ御照會御依頼申上置候處十一月廿六日附條普通第一三六〇號ヲ以テ現佛國當該制度ニ關スル詳細ナル調査報告書ヲ御交付相成誠ニ難有受領仕候先ハ不敢取御禮マテ如斯御座候

敬具

口 降 交 通 部

横濱市海岸通五丁目(舊裁判所跡)  
日本海員組合横濱支部  
電話 二五四番



























